わくわく園だより

TEL (84) 0023
(84) 2350

月　六郷わくわく園（Ｒ７．５．２３発行）

木々の緑が美しい季節となりました。子どもたちは園の周りをお散歩して心地よい風を感じたり、園庭で体を存分に動かして戸外遊びを楽しんだりしています。また、虫や植物などの自然物に出会い、「見る」「聞く」「触れる」といった様々な五感を使って遊んでいます。

これからも、「何だろう？」「どうなっているかな？」「触ってみたい！」などの小さな発見やつぶやきに耳を傾け共感しながら、さらに興味・関心を高めていきたいと思います。

お知らせとお願い

★6月2日(月)は、衣替えです。

３～５歳児は、園児服と園帽子を次の衣替え(10/1)まで、お家で保管してください。

★6月17日(火)は歯科検診です。

虫バイキンいないかな？歯磨きが苦手なお子さんもいるかもしれませんね。歯科検診をきっかけに、歯の大切さに関心がもてるようにしましょう。

もうすぐ親子遠足！（3～5歳児）

いよいよ待ちに待った親子遠足が始まります！初めに４歳児が「モリボの里（大仙市太田）」へ、その後、５歳児が「農業科学館（大仙市内小友)」、３歳児が町内の「ラベンダー園」に行く予定です。

親子遠足では、みんなでダンスを踊ったり、レクリエーションをしたりと楽しみもいっぱいです。友達同士、保護者同士で親睦を深めることはもちろん、家では見られない我が子の新しい一面やたくましい姿など、貴重な瞬間にも出会えると思います。

素敵な思い出をたくさん作ってくださいね。

「大きくなあれ！　おいしくなあれ！」

５月９日に５歳児さんとお手伝いの保護者の方、ＪＡの方とでさつまいもやプチトマトなどの野菜の苗を植えました。一人一人が「大きくなあれ！おいしくなあれ！」と呪文を唱えながら水やりを頑張っていました。きっと秋には大きくておいしいさつまいもを収穫できいそうですね。

また、６月１９日(水)は、５歳児さんがそら豆の皮むき体験をし、小さい組さんも午後のおやつにいただく予定です。「さやの中はどうなっているの？」「そら豆ってどんな香りがするの？」など、皮むき体験後の話を聞くのも楽しみですね。

今後も野菜の水やりや収穫体験を通して、食べ物に関心がもてるようにしていきたいと思います。

送迎時の安全について

降園する際は、お子さんがコンクリートの塀に上がったり、駐車場の中を一人で走ったりすることのないよう、車まで手をつないでください。また、玄関の鍵をお子さんが自分で開けることのないように、声掛けをお願いします。子どもたちの安全のため、園と家庭で気を付け合っていきましょう。

『「やってみたい」は学びの芽』～幼小連携～

４月２８日に、前年度５歳児担任、５歳児担任、園長が六郷小学校へ行き、３月に卒園したばかりの新１年生の算数の授業と給食の様子を見て来ました。

見学した職員が感じたことを紹介します。

前年度５歳児担任より

失敗を恐れず、楽しみながら算数の授業に取り組んでいる姿を見て、園生活で遊びを通して様々な経験をしたことが小学校生活に生かされていると感じた。

給食時間は、配膳や雑巾絞りなど、園で行っていたことと同じで、戸惑うことなく、安心して取り組んでいた。

５歳児担任より

授業で「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える学年だと担任の先生が褒めていたので、今年度の５歳児も相手に対して自然に言えるような素直な気持ちを育てていきたい。また、先生の話を真剣に聞き、集中して授業に取り組んでいる姿を見て、じっくり遊び込む経験を大切にしていきたいと感じた。

美郷町では幼小連携推進事業として、５歳児と１年生の交流や担任同士の保育・授業参観及び意見交換などを行っています。長年の連携事業を行う中で、就学を意識するのは、５歳児になってからではなく、０歳児からの育ちのつながりであると捉えています。今年度は小学校の授業参観に、０～５歳児の担任が参加し、自分たちの学年では、どんな経験をすれば、次の学年につながるのかを意識していきたいと思います。

また、感想にもあったように、挑戦する気持ちや意欲、集中力を育むためには、「○○遊びに夢中！」という経験がとても大切だと実感しています。これからも「やってみたい！」の気持ちを大事に、遊びを通して育つ力や学びの基礎を引き出せるようにしていきたいと思います。

今後も幼小連携について、園だよりで随時お知らせしていきます。